

学習指導案（教科：保健体育）

1 授業内容

科目：体育

単元：陸上競技（ハードル走）

2 本時

(1) 単元の目標

記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解する。動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みかたを工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

(2) 本時の目標

動きの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組みかたを工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。

(3) 本時の評価規準

（知識・技能）正しいフォームについて理解している。また、スピードを維持した走りからハードルを低く越せている。

（思考力・判断力・表現力）動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。また、自己の考えを言葉や文章などで表したり、他者にわかりやすく伝えたりすることができる。

（主体的に学習に取り組む態度）自己や仲間の課題を見つけ、新たな課題追求をしている。また、互いに助け合い教え合おうとしている。

(4) 本時の展開

時間	指導の内容・ねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・評価
導入 (13分)	・ 前時の復習 ・ 本時の目標・学習内容の説明 ・ いい例と悪い例の動画を視聴する	・ 前時の内容について確認する。 ・ 本時の目標・学習内容を確認する。 ・ <u>配布されたリンクふせんから動画を視聴する。</u> ・ 気づいた点について、テキストふせんに記入する。	・ 見るポイントを指示する 【評価】（知識・理解） 正しいフォームについて理解している。
展開 (30分)	・ 自己のフォームについて考える。（4分）	・ <u>班ごとに配布されたリンクふせんから GoogleDrive にある同じ班のメンバーの動画を視聴する。</u>	・ 前時の授業にて 1 人 1 人の走っている動画を撮影し、GoogleDrive に班ごとに保存しておく。 ・ 各班に回り、動画が見えているか確認す

	<p>・ 班のメンバーのフォームについて考える。(13分)</p> <p>・ 班のメンバーのフォームについて話し合いを行う(13分)</p>	<p>・ <u>ふせんに個人の問題点、改善点を記入する。</u></p> <p>・ 自己で考えた課題を班のメンバーに発表する。</p> <p>・ <u>班のメンバーが見つけた課題を本人にふせんで送信する。</u></p> <p>・ <u>班のメンバーからもらった意見をワークにまとめて、提出する。</u></p>	<p>る。</p> <p>・ お手本動画と見比べて違いを見つけるように指示する。</p> <p>【評価】（思考力・判断力・表現力） 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫している。また、自己の考えを言葉や文章などで表したり、他者にわかりやすく伝えたりすることができる。</p> <p>【評価】（学びに向かう力・表現力） 自己や仲間の課題を見つけ、新たな課題追求をしている。また、互いに助け合い教え合おうとしている。</p>
<p>まとめ(7分)</p>	<p>・ まとめ</p> <p>・ 次回の授業の予告</p>	<p>・ 他の生徒の回答を見ながら、先生の説明を聞く。</p> <p>・ <u>本時の目標である、「他の人から見た視点を大切にする」ことを確認する。</u></p> <p>・ 次回は本時で見つけた課題・改善点を活かして、練習することを確認する。</p>	<p>・ 教師は生徒の回答を個別に添削して次回までに返却する。</p> <p>【評価】（思考力・判断力・表現力） 自己の考えを言葉や文章などで表したり、他者にわかりやすく伝えたりすることができる。</p> <p>【評価】（学びに向かい合う力、人間性等） 互いに助け合い教え合おうとしている。</p> <p>【評価】（知識・技能） スピードを維持した走りからハードルを低く越せている。</p>

※班についてはあらかじめ同じインターバルごと5～6人の班を作成済み

(5)ICT 活用計画

ICT を主に活用するのは、展開とまとめの部分である。

(手順)

①動画のリンクを各端末に添付して生徒に配布する。

→ClassPad.net のリンクふせんを活用する。

→ClassPad.net の配布機能を活用する。

②自己の考え、班のメンバーからの意見を記録する

→ClassPad.net のテキストふせんを活用する。

③生徒に課題を提出させる。

→ClassPad.net の提出機能を活用する。

④教師は授業終了後、生徒の回答を個別に添削する。

→ClassPad.netの提出管理機能を活用する。

(ClassPad.net を活用する効果性について)

- ・リンクふせんで動画を配布することで、生徒それぞれが自由に再生することができるため、問題点の発見がしやすい。
- ・生徒同士送受信機能を用いることで、効率的に意見交換ができる。